

小形菊太郎（おがたきくたろう）（1/2）

～森林の村づくり～

七山は緑豊かな山々に囲まれた自然がいっぱいの山村です。その山々には、手入れの行き届いた杉や檜(ひのき)が整然と並んでいます。その1本1本を見ていると、心をこめて育ててきた村民の息づかいが伝わってきます。そこには長い年月にわたって七山の人たちが自然を育て、自然と共に歩み成長してきた歴史があるのです。

菊太郎が七山村の第三代村長になったのは明治41年（1908年）、今からおよそ100年前のことです。そのころの村民の生活は苦しく、村の財政も厳しいものでした。

菊太郎は「このままでは村の将来は真っ暗だ。村の特長を生かした村づくりはできないか。」と考えました。

当時七山は佐賀県最大の面積を有する村でしたが、そのおよそ8割は人手の入らない原野でした。この原野を何とか生かす方法はないかと考えた末、林業を取り入れた村づくりを思いつきました。

それから菊太郎の山めぐりが始まりました。村役場から7～8キロも離れた原野を何か月もかけて調査しました。一方で菊太郎は、会う人ごとに村の将来のための植林の重要性を粘り強く説明し続けました。そして、自分の足と目で確かめた植林計画を村の議会に提案しました。

しかし、この提案は、議員はもとより、多くの村民たちからもすぐには理解されるものではありませんでした。なぜなら植林予定地が往復3、4時間もかけて山道を歩かなければならないほど遠く離れていること。そして何よりも原野を切り開いて苗木から成木になるまで数10年という年月がかかること。その間毎年下草刈りや枝打ち、間伐などの手入れをしなければならないことなど、村民の労力の負担は計り知れないからです。当時の村民の生活を考えると、きわめてもっともな理由でした。

～2/2へつづく～

分野 人物

地域 七山

◎地図・写真・統計資料など



小形 菊太郎
(1872～1944)

『郷土につくした人々』より

◎引用・参考文献（出典）

◆『郷土につくした人々』
～ふるさと唐津の偉人たち～

◎もっと詳しく知りたい方は

唐津市近代図書館へ
お問い合わせください。

■電話：0955-72-3467

■ホームページ：
http://tosyokan.karatsu-city.jp/hp/cnts_lib/index.html

小形菊太郎（おがたきくたろう）（2/2）

～森林の村づくり～

～1/2からつづく～

この植林計画は、何度も議会で話し合われましたがなかなか決まりません。しかし菊太郎は「この植林事業を完成させることが、七山村の将来を切り開く決め手である。」という絶対的な確信をもっていました。

1910年10月のある日、実際に現地へ行って議会を開こうということになりました。ここでも菊太郎は、植林事業の必要性を熱心に説明しましたが、誰ひとり賛成しようとしません。そのうち夕暮れはせまり、冷たい霧雨も降ってきました。そこで役場にもどって話し合いを再開することになりました。この機会を逃せば説得はできないと菊太郎は考えていました。……重くするしい対立が続く中、菊太郎は意を決しました。

「もう議論は尽きた。本案に賛成の方はご起立願います。」と、言ったその時です。雨が急に激しく降ってきました。思わず総立ちになる議員たちを見て菊太郎は大声でさげびました。

「全員起立、本案は満場一致で可決いたしました。」議員たちは、あっけにとられ、言葉も出ませんでした。

こうして、菊太郎が考えた計画は議会を通りました。

やがて、菊太郎の村の将来を思う強い心は村民に通じ、村をあげての大きかりな植林事業が始まったのです。

それ以来100年あまり、村の人々の森林を守り育てる仕事は、村人の希望と喜びに結びついて続けられ、村有林は広がり、林業は、村の基幹産業として発展しました。

成長して伐り出された材木の代金は、村内の小中学校や、その他、数々の公共施設の新築、改築などに使われました。村民も生きがいと希望をもち、一段と力を入れて林業に励みました。

近年、国内の木材の需要は減っていますが、森林は風水害から人々を守る保安林として、また地球の温暖化を防ぐ大きな役割も果たしています。見直された森林、その礎を築き上げたのが、菊太郎、その人だったのです。

七山公民館の前には、菊太郎の偉功をたたえる記念碑が建てられています。

分野 人物

地域 七山

◎地図・写真・統計資料など



手入れが行き届いた七山の山林



手入れが行き届いた七山の杉の木



小形菊太郎の記念碑

（『郷土につくした人々』より）

◎引用・参考文献（出典）

◆『郷土につくした人々』
～ふるさと唐津の偉人たち～

◎もっと詳しく知りたい方は

唐津市近代図書館へ
お問い合わせください。

■電話：0955-72-3467

■ホームページ：
http://tosyokan.karatsu-city.jp/hp/cnts_lib/index.html